

9月です。  
いよいよ祭典に向けて、シフトチェンジです。

TOPICS

今月の練習予定

音の祭典の講評

# GENERAL PAUSE

## 今月の練習予定

9月の練習予定です。（施設が使えることを前提としたスケジュールです。）

月	練習日	合奏の時間	曲目
9	7	19:00～21:00	河毛先生の合奏
	14	19:00～21:00	祭典の練習
	21	19:00～21:00	祭典の練習
	28	19:00～21:00	河毛先生の合奏
10	5	19:00～21:00	祭典の練習
	12	19:00～21:00	祭典の練習
	19	19:00～21:00	祭典の練習

音の祭典について

開催予定日

2023年11月12日 日曜日 13:00開場/13:30開演

出演団体

クローバー、和っ鼓、和楽器ユニット三川、アンサンブルめいちゃん、八幡市少年少女合唱団、  
クライン・ウィンド・オーケストラ、八幡市立男山第二中学校、八幡市立男山第三中学校、  
八幡市民吹奏楽団

他、25回記念演奏

河毛先生の来団日

8月31日、9月7日、9月28日、11月2日、11月9日の5回です。

## 音の祭典の講評<再掲載>

2019年の音の祭典終演後、河毛先生からいただいた講評です。再掲載します。  
(カッコ内は、筆者の注釈です。)

(話のはじめはアパラチアン序曲についての講評から始まっています。)

みなさんのほんとに最後の最後まで頑張りによって、すごくテンポも軽快にできたかなと思っています。連符、木管とか難しかったかと思うんですけども、頑張ってください。すごいなと思って。去年か一昨年に言ってたかと思うんですけど、「個人のレベルを上げましょう」ということを言っていたと思うのですが、ほんとにみなさんレベルアップしてるなって毎年、(指導に)来ながらおもっているんですけど、今回は特に感じました。

2曲目(ロマネスクの練習のこと)で私が「アンサンブル能力を」と言ったから、すごい団で練習してください、「ええい」ってやっても、みんなで「ふ〜っ」って出てきて、「ああきたあ」みたいな感じですごく嬉しかった。今後もわかりにくい指揮でも、みなさんに「ここに入るよ」っていうような、アンサンブル能力というのか、一致団結というのか、そういうものが続いていくといいなと思っています。

K点は、ほんとによかったですよ。テンポは速かったかもしれないですけど、みんながほんとに上手になっていって「そのテンポでも吹けるよ」というのが出てきているから、あのテンポでいってるわけで。できなそうならもっとゆっくりなテンポでやっていると思います。ほんとによくなってきたなあとと思っています。

今後につなげられるようなことっていうのは、ユニゾン、メロディの旋律のユニゾンっていうのはだいたい合ってきたのかなって思っていて。その下で支えているハーモニー部隊がその調合に合った根音・三音・五音なり、もうちょっとシビアに(音程を)取れるようになってきたら、ハーモニー、曲全体のハーモニーとしてももっと美しくなるのかなと思っているので、そこらへんからアンサンブルができていたら、もっと良くなるのかなって思っていました。

全体を通してみると、技術面も感情的な表現としてもすごくレベルアップしたなと思ったので、今後も緻密な練習をしてもらっていただきたいと思います。以上です。

## 編集後記

今年の音の祭典は、25回目ということで、市内在中の演奏家による記念演奏があります。今からもう楽しみにしている筆者です。<了>